

不適合情報

2022年1月17日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、所内蒸気1、2系ドレンライン凝縮水水位高の警報が、不定期に発生することを確認した。調査の結果、凝縮水を強制的に排水しても警報が発生することから、所内蒸気1系の水位検出スイッチの動作不良と推測。当該スイッチを点検・修理。	2022/01/12	
2	4号機	放射性廃棄物処理設備Ⅱ系制御装置故障の警報が、発生／復帰を繰り返していることを確認した。調査の結果、制御用コントローラー盤と多重伝送現場盤の間で伝送エラーが発生していると推測。当該制御システムを点検・修理。なお、Ⅰ系は正常で制御に影響なし。	2022/01/11	
3	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)清掃時、金属ゴミ(ワイヤー)を発見した。調査の結果、燃料取替機制御盤更新工事で発生したものと確認。当該金属ゴミを回収。異物発生防止対策の有効性を確認するまで燃料取替機制御盤更新工事を中止、および作業前後の清掃を徹底。	2022/01/12	